

平成19年度 栃木県看護連盟役員

役職	氏名	施設名
会長	渡邊 暎子	栃木県看護連盟
副会長	伊藤 正子	(社)地域医療振興協会・地域医療研究所看護研究センター
幹事長	渡辺 いつ子	獨協医科大学病院
財務幹事	武井 恵美	佐野医師会病院
監事	横田 妙子	獨協医科大学病院
監事	小谷 妙子	自治医科大学附属病院
幹事(宇都宮南支部長)	五月女 文子	宇都宮社会保険病院
幹事(自治医大支部長)	薬真寺 美佐子	自治医科大学附属病院
幹事(鹿沼支部長)	星野 靖子	上都賀総合病院
幹事(日光支部長)	五十嵐 トヨ子	獨協医科大学 日光医療センター
幹事(大田原支部長)	上杉 みつえ	大田原赤十字病院
幹事(塩谷支部長)	鈴木 節子	塩谷総合病院
幹事(県北支部長)	賀川 康子	おおたわら 風花苑
幹事(菅間記念病院支部長)	中嶋 珠實	菅間記念病院
幹事(獨協・石橋支部長)	渡辺 いつ子	獨協医科大学病院
幹事(芳賀支部長)	岩崎 安子	芳賀赤十字病院
幹事(小山支部長)	武井 正子	光南病院
幹事(佐野支部長)	阿部 トメ	佐野厚生総合病院
幹事(足利支部長)	稻村 小夜子	足利赤十字病院
幹事(栃木支部長)	萩原 智子	下都賀郡市医師会病院
顧問	鯉淵 タツノ	(社)栃木県看護協会

新役員紹介



**栃木県看護連盟監事
に就任して**

自治医科大学附属病院
小谷 妙子

という任をいただき、今後ますます栃木県の連盟活動充実に向か、皆様のご協力をいただきながら頑張っていきたいと思っております。

今回の参議院選挙では「看護の代表を国会」にということで、松原まなみさんを応援してまいりましたが、政権政党の大敗もあって残念な結果に終わってしまいました。私達看護職は看護ケアそのものに対する関心は高いのですが、政治については関心が低い現状があります。

社会の動き、政治、医療制度等に关心を持ち、専門職として自分達の職種が、看護を必要としている人々に適切に提供していくために、看護職全体へ政治への関心が持てるように働きかけていくことが重要だと思います。

その為にも政策が私たち看護の現場にどのように影響してくるのか、政策によってどのように現場の看護が変わっていくのか、現状の問題を解決していくための取り組みの方向性など、連盟活動に現場の声を反映できるように取り組んでいきたい。そのことが私たち看護職のやりがいや、仕事に対する誇りにつながっていくと思います。



**菅間記念病院支部長
に就任して**

菅間記念病院
中嶋 珠美

当院は昭和39年に開設し、280床を有する病院として(一)博愛と信頼、(二)地域と共に、(三)高度な医療の理念の下に、地域に密着し、頼られる病院となるべく職員一同心温まる医療に心がけています。本院は一般病棟130床、療養病棟120床、回復期リハ病棟30床です。またQOLを考慮しつつ、住み慣れた土地、家族に囲まれて生活できるように、本院と連携を取りながら在宅ケアセンターが隣接しています。平成20年には那須塩原駅前に健康クリニックセンターを開設します。医師の診療を受け、健康維持をしながら地域の中でQOLを高めて活動できるよう計画しております。そんな菅間記念病院の職員一人ひとりが生き生きと自分が今、何を成すべきかを意識し、地域の方々の笑顔を励みに医療に従事しています。

看護部の今年度の目標は「手ごたえのある看護への関わりを実践する」とし、患者さまと共に泣き、喜ぶことができる看護を実践し、充実感を味わう事ができるように、そしてそれらを共有し、次への発展へ繋げられるよう日々努力しています。そんな時に松原まなみさんから直接講演を聴く事ができ、看護の無限の広がりと、今置かれている現実を肌で感じたと思います。残念ながら目標を達成する事ができませんでしたが看護職員、及び他職種の方々も松原さんのお人柄に感銘され、看護師の地位の確保や、労働環境の改善は連盟が政治活動をした賜であり、まだ山積されている課題を「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンを可能にすべく、職員が認識を新たに一丸となって活動できましたのは、支部を結成した結果であったと感謝しています。この意識を継続し、持続させながらベッドサイドでの問題を提言し、政治への関心を高め、連盟活動の楽しさをも感じてもらえるようにしてゆきたいと思います。今後共どうぞよろしく、御指導をお願い致します。